

## 貸借対照表

(2026年 3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>3,839,276</b>	<b>流動負債</b>	<b>3,453,977</b>
現金及び預金	15,553	買掛金	906,434
売掛金	2,147,089	短期借入金	2,098,016
売上預け金	281,116	未払法人税等	7,752
商品	616,649	未払消費税等	33,374
委託商品	6,235	前受金	158,627
仕掛品	15,605	預り金	9
貯蔵品	171	委託販売預り金	249,762
立替金	1		
前払費用	755,819	<b>固定負債</b>	<b>10,688</b>
未収入金	273	預り保証金	100
仮払金	2,344	資産除去債務	10,588
貸倒引当金	△1,584		
<b>固定資産</b>	<b>117,780</b>	<b>負債合計</b>	<b>3,464,666</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>30,127</b>	(純資産の部)	
建物付属設備	19,536	<b>株主資本</b>	<b>492,390</b>
車両運搬具	937	<b>資本金</b>	<b>39,450</b>
工具、器具及び備品	9,654		
<b>無形固定資産</b>	<b>31,086</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>△293</b>
ソフトウェア	29,946	<b>その他資本剰余金</b>	<b>△293</b>
電話加入権	1,140	自己株式処分差益	△293
<b>投資その他の資産</b>	<b>56,566</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>456,584</b>
出資金	10	<b>利益準備金</b>	<b>5,000</b>
差入保証金	21,920	<b>その他利益剰余金</b>	<b>451,584</b>
長期前払費用	10	別途積立金	30,000
繰延税金資産	34,625	繰越利益剰余金	421,584
破産更生債権	94,776	<b>自己株式</b>	<b>△3,350</b>
貸倒引当金	△94,776	<b>純資産合計</b>	<b>492,390</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,957,056</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>3,957,056</b>

# 損益計算書

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月 31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		15,710,863
売上原価		14,957,579
売上総利益		753,283
販売費及び一般管理費		591,992
営業利益		161,290
営業外収益		
受取利息		76
営業外費用		
支払利息割引料	11,132	
貸倒損失	2	
商品廃棄損	1,146	
控除対象外消費税	12,962	
会場利用解約費	16,960	
経常利益		119,163
特別損失		
貸倒引当金繰入	94,776	
その他	33,357	128,134
税引前当期純利益		△8,970
法人税、住民税及び事業税	15,096	
法人税等調整額	△1,650	13,446
当期純利益(損失)		△22,416

## 個別注記表

自 2025年 4月 1日  
至 2026年 3月 31日

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

#### 2. 収益の認識基準

以下の5ステップアプローチに基づき、顧客に移転する財やサービスとの交換により、その権利を得ると見込む金額を収益として認識しています。

ステップ1: 顧客との契約を識別する。

ステップ2: 契約における履行義務を識別する。

ステップ3: 取引価格を算定する。

ステップ4: 取引価格を契約における別個の履行義務へ配分する。

ステップ5: 履行義務を充足した時点で(又は充足するに応じて)収益を認識する。

当社の主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

##### (1) イベント事業

各種イベント、コンサートの実施、及び各種展示会の企画立案、実施を主な履行義務として識別しています。

収益は主に興行におけるチケット収入、企画立案・実施に関する収入及び物品販売の手数料収入により構成されています。

収入については、履行義務が充足される興行及び展示会等の実施時及び商品販売時に収益計上しております。

これらの取引の対価は、概ねサービス提供月に請求し、翌月までに受領しております。

##### (2) 出版事業

自社制作書籍等の販売及び仕入商品の販売を主な履行義務として識別しています。

収益は主に販売収入により構成されています。

収入は、履行義務が充足される販売時に収益計上しております。

取引の対価は、概ねサービス提供月に請求し、翌月までに受領しております。

##### (3) プレイガイド事業

商品券、チケットの販売及び受託販売業務を主な履行義務として識別しています。

収益は主に仕入商品の売上収入及び受託販売手数料収入により構成されています。

売上収入及び手数料収入については、履行義務が充足されるサービス提供時に収益計上しております。

これらの取引の対価は、概ねサービス提供月に請求し、翌月までに受領しております。

#### 3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

#### 4. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。

#### 5. 記載金額について

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

II. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	365,118千円
2. 関係会社に対する金銭債権・金銭債務	
(1) 短期金銭債権	62,352千円
(2) 短期金銭債務	2,137,366千円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数	789株
2. 自己株式総数	67株

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額	681,981.29円
2. 一株当たり当期純損失	31,048.48円

V. 重要な後発事象に関する注記

該当ありません。